

Bazaar

Harper's

ハーパース・バザー日本版

9 SEPTEMBER 2008 No.096
650yen

保存版

秋冬トレンド 大辞典

下半期の“流行りモノ”、
全方位 完全マスター!

大好評! 映画版『セックス・アンド・ザ・シティ』企画 第2弾

キャリーが案内する NYガイド

Four Girls and The City

FASHION

クリスチャン
ディオールの世界
3都市ベストコレクション
パリ・ミラノ・ニューヨーク

別冊付録

秋冬バッグ&シューズ
完全カタログ

3大特典

映画に登場!
キャリーのマノロと
LOVEチェーンをプレゼント

映画版秘蔵映像&
特製スクリーン・セーバー

今すぐ使える
「SATC」
名言ステッカー

COVER STORY

サラ・ジェシカ・パーカー

BEAUTY

秋冬メイク
最新トレンド

FEATURE

ヴァカンスの恋
シャンパン特集



Memorable Quotes

セックス・アンド・ザ・シティ

映画版『SATC』で英会話レッスン

ファビュラスな世界を英語で満喫

「SATC」というファビュラスな世界の英語ガイドは、このチャールズおねえさまにまかせて頂戴！」

そう語るのには、熱狂的なSATCファンを自称する、TVパーソナリティー兼セレブ翻訳家のチャールズ・エイヤーズさん。英会話の講師の経験もある彼(彼女?)にとって、このドラマは、単なる社会現象を超え、英語の世界にまで新しいトレンドをもたらせた革命的な番組だそう。

「『ミスター・ビッグ』、『マンロ・ブランチ』、『サー・ザースー』、『アブソファッキン・グルーソー』……これらの言葉は、このドラマの影響で、フツの日常会話にも入るようになりました。つまりこのドラマは、キャリアたちの恋愛エピソードもすくく勉強になるけれど、絶妙な大人の英会話を学べる

「SATC」には、ニュー Yorker たちのおしゃれな英会話も満載。映画を見ながら、大人の女の言い回しテクを盗んでみてはいかが？ ヒロインたちが語る、バザーだけの特製の名台詞ステッカーもお届けします！

Illustration by Darnot Flynn (Dutch Uncle)
Editor: Naomi Yumiyama Assistant editor: Yasuko Yoshida



チャールズ・エイヤーズ
Charles Ayres
セレブ翻訳家。アメリカ出身、乙女座の30歳。日本の魅力に取り付かれ、滞在は今年で9年目に、TOKYO MXで放送中の「5時に夢中！」にレギュラー出演するほか、多岐にわたり活躍中。彼のチャーミングな人気ブログもあわせてチェックしたい。
<http://ameblo.jp/charukyu>

勉強のチャンスでもあるんです！

そんなチャールズさんが、映画版「SATC」を先取り英会話レッスン。「テレビ・シリーズもよかつたけれど、映画版に登場する英語もオススメ。今回紹介するのはごく一部ですが、使いこなせば大人の女性として、一歩成長できますよ！」

映画版で印象的な名台詞

- ★**キャリア**
Women come to New York City in search of the two L's. Labels & Love. (NYに女たちは2つの「L」をさがしにくるの。それは肩書きと愛)
- ★**ミランダ**
The only two choices for women: witch and sexy kitten. (女って2種類の選択しかないわ。魔法かセクシーな猫よ)
- ★**サマンサ**
I love you, but I love me more. (あなたが好きよ。でも私は自分をもっと愛している)
- ★**シャーロット**
I curse the day you were born! (あなたの生まれた日を呪ってやる！)

“The One”

(運命の人)

「SATC」の大ヒットの秘密は、愛を求める女性を描いた普遍的な物語だから。たくさんデートして、経験を重ねて「運命の人」と巡り合いたいという気持ちは万国共通ですよ！ 英語で「運命の人」=「The One」は、映画版でもよく登場します。白馬に乗った王子さまと出会いたいのは女性(とゲイの男たち)の夢。ただボクにとってこの言い方は多少さみしい気も。だって、「The One」=「運命の一人の男性」という意味。ボクとしては「The eight」(運命の8人の男性)に変えてほしいです。サマンサのような恋多き女性ならもっというかも。「The twenty-seven」? いや～やはり「The One」のほうがロマンチック!

“Fabulous”

(素敵、ゴージャス!)

サマンサがドラマでよく使う言葉。「ゴージャス」という本来の意味と、その世界観を表しています。ニュアンスとしては、光り輝くラグジュアリーなイメージ。日本の若い女性が、「カワイイ」ものすべてを欲しがるように、英語圏の都会の女性には「Fabulous」な存在に憧れる人がたくさんいるのです。あいつちに使うのもおしゃれですね!

例)A: I just got engaged to my boyfriend. (この間彼氏と婚約したの。)
B: Fabulous! (素敵ね!)
外国人は「ザッツ・グレート!」と同じ感覚で使います。Did you understand? Yes? Fabulous!

“Gut Feeling”

(本能的直感)

恋愛は「理屈」で判断するのではなく、「ハートに従え!」(直感を信じろ!)。これは映画版のメッセージのひとつです。日本語にも「ガッツ!」という言葉はありますが、英語で「Gut」(おなか・度胸)という意味から来ています。「Gut Feeling」は、本能的直感。「太って出っ腹になる」は「Get a gut」です。映画版で、欲求不満で太ったサマンサの質問に対して、キャリアはこの二つの意味をかけた。僕も大ウケした答え方をします。

Carrie: What does your gut tell you?
(直感で思うのは? =突き出た腹が、あなたに告げるのは?)
弁護士ミランダとスティーヴとの感動的なシーンにも、このテーマが登場するので楽しみに!

“Booty Call”

(セックスを求める電話)

究極の「The One」を見つけるまで、キャリアはたくさんのお男と出会い、さまざまな人生の旅をしなければなりません。もちろん、体目当てのお男たちも多く登場し、映画にもそれを表す言葉が! — Booty Call。「Booty」とは俗語で「お尻」を意味し「Call」は「電話をする」。キャリアは20代のアシスタントのルイズと、こんな会話をします。

Louise: He wants me to meet him for drinks.
ルイズ: 彼が飲みに行こうと誘ってきたの。
Carrie: At 11:30? Oh, that's a booty call.
キャリア: 23時に? そりゃ、やりたいだけの電話だわ。……ボクもご無沙汰ですので「Booty Call」でもいいので、お待ちしております!

you are the ONE!

